

## 地球温暖化防止

# エコラム ECO-LUMN

Vol.135

環境保全課 ☎ 5100

## ライトダウンキャンペーン

●ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜

環境省では、6月21日（夏至の日）～7月7日（クールアース・デー）の期間中、ライトアップ施設や家庭の照明の消灯を呼び掛ける「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」を平成15年から行っています。

クールアース・デーは平成20年の洞爺湖サミットが七夕の日に行われたことを契機に、天の川を見ながら地球環境の大切さを再確認する日として定められました。

今年も6月21日と7月7日は特別実施日として20時～22時にライトアップ施設の一斉消灯をするよう呼び掛け、



▲使用しない部屋の電気は小まめに切りましょう

全国の参加施設数と削減消費電力量を集計します。

昨年は2日間で自治体や企業など5万3085施設が参加し、削減消費電力量は約64万3128キロワット、CO2の排出削減量は約378トンでした。これは約2万7千世帯の一日当たりのCO2排出量に相当します。

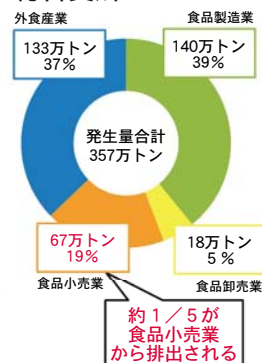
暮らしの中で省エネを意識すれば、電気代の節約になるだけでなく地球温暖化防止に貢献できます。家庭でのライトダウンの取り組みとして、夜は家族が1つの部屋に集まって過ごす、使用しない部屋の電気は小まめに切る、部屋の電球をLEDに変えるなど、照明の省エネに努めましょう。

## ごみ ちょっと気にして、 もっと気にして!

環境事業課 ☎ 5304

環境事業所 ☎ 7710

総合支所



▲事業系食品ロスの内訳

## 買い方で食品ロスを減らそう!

「食品ロス」とはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。環境省および農林水産省の「平成27年度推計値」によると、日本の食品ロスは約646万トン／年でその半数程度が事業系のものです。そのうちスーパーやコンビニなどの食品小売業から廃棄される量は約67万トンと事業系食品ロスの5分の1になるといわれています。

実は私たちの買い方も食品ロスを増やしています。例えば豆腐を今日の夕飯用に買う時、ついつい賞味期限や消費期限の長い商品を選んでいませんか？ すぐに食べる食品は賞味期限や消費期限の長い商品を選ばずに陳列順に購入することで、食品ロスを減らすことができます。買い物の際に実践してみたいかがでしょうか。

### ■ごみ処理家計簿

| 減量効果 |                | 4月分         |
|------|----------------|-------------|
| 前年   | 処理費用換算         | +1,960万円    |
| 同月比  | 排出量（市民1人1日当たり） | +148g(993g) |

処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります